



第95回天皇杯・第86回皇后杯 全日本バスケットボール選手権大会 ファイナルラウンド

開催場所: **さいたまスーパーアリーナ Mコート**

試合区分: **No. 403 女 女子準々決勝**

期 日: **2020(R02)年1月10日(金)**

クルーザー: **福岡 敏徳**

開始時間: **16:58** 終了時間: **18:44**

アンパイヤー: **中嶽 希美子、高野 杏実**

トヨタ自動車 アンテロープス	○ 87	● 69	トヨタ紡織 サンシャインラビッツ
----------------	---------	---------	------------------

トヨタ自動車 アンテロープス

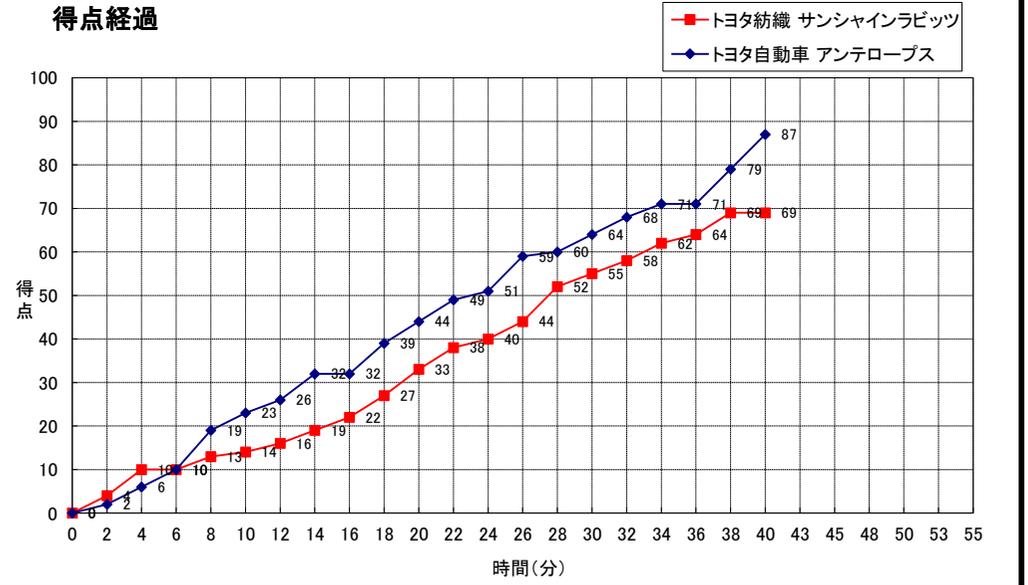
No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0	*	馬瓜 エブリン	18	0	1	7	14	4	7	1	4	6	10	1	4	1	1	31:52
2	*	長岡 萌映子	12	0	1	4	6	4	4	2	2	1	3	1	1	0	1	25:09
6		西澤 瑠乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
7	*	水島 沙紀	8	1	5	1	2	3	4	4	1	3	4	0	2	0	1	22:05
11		脇 梨奈乃	2	0	2	1	1	0	0	3	1	3	4	0	0	0	0	8:14
12		三好 南穂	3	1	4	0	1	0	0	3	1	3	4	1	2	0	0	18:56
15	*	安間 志織	9	1	3	2	3	2	2	3	0	3	3	2	3	0	0	24:25
22		森 ムチャ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
23		山本 麻衣	7	1	2	2	4	0	0	2	0	1	1	3	4	1	0	15:35
24		栗原 三佳	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	4:45
33		馬瓜 ステファニー	12	0	0	3	6	6	6	1	1	6	7	2	2	0	0	20:14
45	*	河村 美幸	16	0	0	6	7	4	5	3	5	2	7	1	2	0	0	28:45
HC		ルーカス モンデーロ / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	1	6	7	0				
合計			87	4	19	26	45	23	28	22	17	34	51	11	20	2	3	200:00
				21.1%		57.8%		82.1%										

トヨタ紡織 サンシャインラビッツ

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
0		飯島 早紀	4	0	0	2	4	0	0	1	1	0	1	0	1	0	0	10:03
7		水野 桃花	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	4:08
8	*	東藤 なな子	11	1	3	4	7	0	1	5	1	1	2	3	1	1	0	23:23
9	*	野町 紗希子	13	1	4	4	6	2	2	5	2	4	6	0	2	1	0	33:21
10		井上 春佳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	DNP
15	*	加藤 優希	22	3	6	3	7	7	8	2	1	3	4	2	0	1	0	37:09
17	*	齋藤 麻未	3	0	2	0	3	3	6	5	2	2	4	1	7	3	1	28:17
18		佐藤 奈々美	6	2	9	0	3	0	0	1	0	1	1	0	3	1	0	19:19
22		井瀧 潤音	1	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	3:39
23	*	加藤 陸	0	0	0	0	2	0	0	3	1	1	2	0	1	1	0	22:11
25		坂本 美樹	9	1	2	2	5	2	2	1	0	1	1	0	2	0	0	18:00
51		中野 由希	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0:30
HC		中川 文一 / TEAM	0	0	0	0	0	0	0	0	4	5	9	0				
合計			69	8	29	15	38	15	21	23	12	18	30	6	18	8	1	200:00
				27.6%		39.5%		71.4%										

PTS: ポイント
M: 成功数
A: 試投数
%: シュート率
FG: フィールドゴール
3P: 3ポイントシュート
2P: 2ポイントシュート
FT: フリースロー
F: ファウル
OR: オフェンスリバウンド
DR: ディフェンスリバウンド
TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー
AS: アンスト
ST: ステール
BS: フロッキングショット
MIN: 出場時間
S: スターター
OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

【総評】

Wリーグで3位のトヨタ紡織サンシャインラビッツ(以下、トヨタ紡織)と同4位のトヨタ自動車アンテロープス(同、トヨタ自動車)による皇后杯・準々決勝の第3試合。トヨタ自動車はタイトなディフェンスと、スクリーンを多用したチームオフェンスでリズムをつかむと、10点前後のリードを保ちながらゲームを進めていく。トヨタ紡織も粘りを見せるが、トヨタ自動車を最後まで捉えることができず、69-87でトヨタ自動車が4年連続で準決勝進出を決めた。

【第1クォーター】

トヨタ自動車は#45河村がゴール下のシュートを決めて先制するが、トヨタ紡織は#15加藤(優)、#8東藤、#9野町とバランスのよい得点で序盤のペースをつかむ。トヨタ自動車も#7水島の3ポイントシュート、#15安間のフリースローなどで得点をつないでいき、#45河村のジャンプシュートで追いつくと、さらに#45河村のリバウンドシュートで逆転に成功する。終盤、トヨタ自動車は#33馬瓜(ス)がゴール下のシュートをねじ込むと、#12三好の3ポイントシュート、#0馬瓜(エ)の速攻でさらにリードを広げ、そのまま14-23でトヨタ自動車のリードで第1クォーターを終える。

【第2クォーター】

立ち上がり、トヨタ紡織#25坂本がドライブを決めると、トヨタ自動車も#45河村がリバウンドからバスケットカウントを決めて、序盤の流れを渡さない。トヨタ自動車はハードなディフェンスでトヨタ紡織のオフェンスを抑え込むと、#0馬瓜(エ)がバスケットカウントを決めて、リードを広げていく。一方のトヨタ紡織は#15加藤(優)の3ポイントシュート、#25坂本のドライブなどで少しずつ点差を縮めていく。途中、得点の止まっていたトヨタ自動車だったが、#23山本が3ポイントシュートなどを決めて、迫るトヨタ紡織を押し返していく。終盤、#7水島の3ポイントシュート、#2長岡のフェイドアウェイシュートでトヨタ自動車リードを保ち、33-44で前半を折り返す。

【第3クォーター】

後半はトヨタ紡織#9野町のジャンプシュートでスタート。さらに#25坂本も3ポイントシュートで続くが、トヨタ自動車は#45河村のリバウンドシュート、#15安間の3ポイントシュートで流れを渡さない。抜け出したのはトヨタ自動車。#2長岡のシュート、#0馬瓜(エ)の3ポイントシュートなどでリードを広げていく。トヨタ紡織も#9野町のジャンプシュート、#18佐藤の3ポイントシュートなどで返していくが、ゲームをコントロールするトヨタ自動車を捉えることができない。それでも終盤、トヨタ紡織は#9野町が3ポイントシュートを決めて8点差に縮めると、一度は押し返されるが、#0馬瓜がドライブを決めて55-64、トヨタ自動車9点リードをして第3クォーターを終える。

【第4クォーター】

#23山本の得点でトヨタ自動車が先制すると、#12三好のルーズボールから#0馬瓜(エ)がゴール下のシュートをねじ込む。トヨタ紡織も#18佐藤の3ポイントシュート、#17齋藤のスティールから#15加藤(優)が速攻を決めて、再び8点差とする。その後、6点差にまで詰められたトヨタ自動車だったが、#2長岡、#45河村がファウルで得たフリースローをきっちり消えるなど、その先までは踏み込ませない。#9野町、#8東藤、#17齋藤がファウルアウトしながらも最後までゴールを狙い続けたトヨタ紡織だったが、最後は#33馬瓜(ス)が確実にシュートを沈めたトヨタ自動車が69-87でトヨタ紡織を下し、準決勝進出を決めた。

担当者: ()

公益財団法人日本バスケットボール協会